

(離職者等対象訓練コース)



介護職員(初任者)養成科

受講生募集のご案内



〔訓練科名〕 136 介護職員(初任者)養成科

〔応募資格〕 次のいずれにも該当する方

- ・公共職業安定所(ハローワーク)に求職申し込みをされている方
- ・公共職業安定所長の受講指示、受講推薦又は支援指示を受けられる方
- ・ホームヘルパー2級(介護職員初任者研修課程修了)、ホームヘルパー1級、介護職員基礎研修又は実務者研修修了資格を取得していない方

〔定員〕 20名 (但し、選考後の受講予定者が8名に満たない場合、中止となる場合があります)

〔募集期間〕 平成28年1月12日(火)～平成28年2月12日(金)

〔訓練期間〕 平成28年3月4日(金)～平成28年6月3日(金)(3ヶ月)

月曜日～土曜日 (木、日、祝日は休み) 10:00～17:00

*実習期間は上記時間帯とは異なります

〔訓練内容〕 介護従事者としての職業倫理と態度を養い、社会福祉及び関連領域の基礎知識と介護の技能・技術及び基本的なパソコン技能を習得する。

〔目標資格〕 介護職員初任者研修課程修了・福祉用具専門相談員(原則、遅刻・早退・欠席をしないこと及び修了評価(筆記試験)合格が条件となります)

〔主な就職先〕 訪問介護事業所(ホームヘルパー)、デイサービス、特別養護老人ホームグループホーム など

〔費用〕 受講料は無料(ただし、テキスト代9,849円が必要です)
(別途:健康診断にかかる費用、実習先への交通費等)

〔駐車場〕 有 (無料)

〔選考日〕 平成28年2月18日(木)

場 所 魚津ショッピングスクエア サンプラザ 4階(案内看板設置)

時 間 13:30～17:00予定 (適性検査・面接があります)

※ 選考に係る連絡はしませんので、入校願書を提出された方は、上記場所に13:10までに集合の上、選考を受けてください(筆記用具、鉛筆3～4本持参)。車は、立体又は立体横(カラオケまねきねこ前)に駐車ください。

受講申込みの
お問い合わせ先

最寄りの公共職業安定所(ハローワーク)

又は、富山県商工労働部職業能力開発課(076-444-3260)

〔主催〕 富山県技術専門学院新川センター (0765-52-0251)

〔実施施設〕 企業組合労協センター事業団

魚津地域福祉事業所スマイルぼぴー

〔訓練内容の
お問い合わせ先〕

住所 〒937-0046 魚津市上村木1-6-5

電話 0765-23-4035 担当 成田

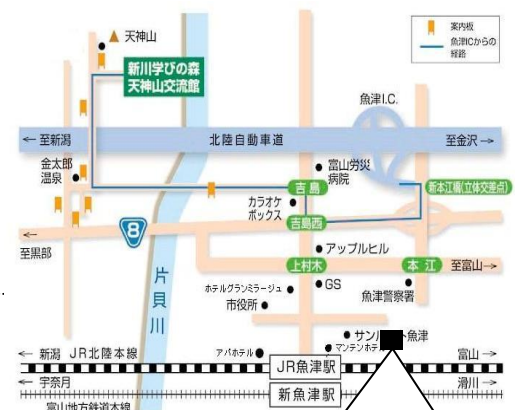
<http://www.workers-coop.com/honbu/hokusin/>で検索

〔訓練場所〕 ・新川学びの森天神山交流館 右図参照

住所 魚津市天神野新147-1

魚津市民バス(新川学びの森天神山交流館下車)

・各実習先(施設等実習)別途連絡



【選考会場】

魚津ショッピングスクエア サンプラザ

1. 委託訓練カリキュラム

実施場所・施設名		魚津市天神野新147-1 新川学びの森天神山交流館				
訓練科名		136 介護職員(初任者)養成科		就職先の職務	病院、老人施設等の介護業務、訪問介護事業所等の訪問介護員	
訓練期間		平成28年 3月4日(金)～平成28年 6月3日(金) (3 か月)		訓練人員	最少開講人員8名から定員20名	
訓練内容		介護従事者としての職業倫理と態度を養い、社会福祉及び関連領域の基礎知識と介護の技能・技術及び基本的なパソコン技能を習得する。				
習得能力		基本的な介護を実践するための最低限必要な知識・技術。多職種と協働して総合的にサービスを提供することの理解、チームの重要性と責務の理解、コミュニケーション能力、的確な記録・記述の理解、人権擁護の視点、職業倫理の基本の理解。				
目標資格		介護職員初任者研修課程修了 福祉用具専門相談員				
科目		科目の内容			時間	
訓練カリキュラムの内容	学科	職務の理解	多様なサービスの理解、介護職の仕事内容や働く現場の理解			9時間
		介護における尊厳の保持・自立支援	人権と尊厳を支える介護、自立に向けた介護			12時間
		介護の基本	介護職の役割・専門性と他職種との連携、介護職の職業倫理、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護職の安全			12時間
		介護・福祉サービスの理解と医療との連携	介護保険制度、医療との連携とリハビリテーション、障害者自立支援制度及びその他の制度、福祉用具と福祉用具専門相談員の役割、介護保険制度等の考え方と仕組み、介護サービスにおける視点、リハビリテーション、住環境と住宅改修、福祉用具の供給の仕組み、福祉用具貸与計画書等の意義と活用			36時間
		介護におけるコミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション、介護におけるチームのコミュニケーション、高齢者の日常生活の理解			12時間
		老化の理解	老化に伴うところとからだの変化と日常、高齢者と健康、ところとからだの理解			18時間
		認知症の理解	認知症を取り巻く状況、医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理、認知症に伴うところとからだの変化と日常生活、家族への支援			9時間
		障害の理解	障害の基礎的理解、障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かわり支援等の基礎的知識、家族の心理、かわり支援の理解			6時間
		ところとからだのしくみと生活支援技術	介護の基本的な考え方、介護に関することのしくみの基礎的理解、介護に関することのしくみの基礎的理解、生活と家事、快適な居住環境整備と介護、整容に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護、移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護、食事に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護、入浴・清潔保持に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護、排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護、睡眠に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護、死にゆく人に関することとからだのしくみと終末期介護、介護課程の基礎的理解			57時間
		振り返り	振り返り、就業への備えと研修終了後における継続的な研修			6時間
	試験対策	筆記試験、試験対策			15時間	
	就職支援	実習についてのオリエンテーション、就職支援、職場でのコミュニケーション、履歴書の作成ポイント、面接の受け方、事業計画作り			27時間	
	新しい社会福祉論	成年後見制度			3時間	
実技内容	実技	生活支援技術演習	整容に関連した演習、移動・移乗に関連した演習、食事に関連した演習、入浴・清潔保持に関連した演習、排泄に関連した演習、総合生活支援技術演習、介護技術、実技評価			54時間
		介護実習	レクリエーション、救急救命講習、手話教室、介護事務、福祉用具の特徴、福祉用具の活用、福祉用具の利用の支援に関する総合演習、介護実習(施設実習、ホームヘルパー同行、在宅サービス提供現場見学、総合復習、パソコンの基礎等)			90時間
	訓練時間総合計 366時間 (学科222時間、 実技144時間)					
主要な機器設備		介護用ベッド、車椅子、 他			教材費等計	9,849円
受講対象		・ <u>初心者</u> ・他(程度)			検定料計	別途、健康診断に係る費用